

はと 鳩の峰

No. 55
2020
3.31

令和2年3月31日



のしたんさか

甦る野下坂からの風景

これまで、雑木や雑草が繁茂^{のび}すぎ、坂からの見渡しが残念なほどできませんでした。

今般、不要な樹木(雑木等)を切り除いて、上の写真の様に野下坂からの眺望が見事に甦りました。

白鶴^{のしたんさか}浜の波と諏訪から元向・中向・恵比寿崎^{えべっさき}にかけての波が対照的な、わがふるさと高浜の素晴らしい風景です。

坂をゆったりと散策してみてはいかがでしょうか。

主な内容

成人式	2P
おね火	2P
高浜ぶどう講演会	2P
あまくさレヅジ全体講座	2P
連載	3P
還暦同窓会	3P
高浜ものがたりウォーク	3P
祝・叙勲	4P
支所からのお知らせ	4P
うちの家族	4P
編集後記	4P



一月三日、高浜地区コミュニティセンターにて、令和初の成人式が行われました。
色鮮やかな振り袖や袴姿、晴れやかなスーツ姿に身を包み、大人の仲間入りをしました。



成人式



無病息災を願って



年男の火入れ

1月5日、天草中学校グラウンドで、七日正月の伝統行事「おね火」を開催しました。竹とマホランで組み上げた櫓に、今年は子年生まれの子が火入れしました。

おね火



1月24日、熊本ワインの西村篤さん（あつき）のブドウ講演があり、今回は白木地区の平戸家前の畑に、赤ワイン用のメルローと言う新しい品種を作付して、棚の延ばし方等色々と指導を受けました。
ぶどうの会員も5年後を夢見て勉強に成った西村さんの講演でした。



高浜ぶどう講演会



あなたはどうか生き切りますか？
1月26日、高浜コミュニティセンターで、九州看護福祉大学の生野繁子先生による講演会がありました。
人口減少と超高齢社会が進展する中、介護と無関係ではいられません。また、住み慣れた地域でひとりになっても生き切ることの覚悟と準備が必要であること。さらには、介護の実態やその支援について、自分で学ぶことが大切であること等、今後どう生きるか考えさせられる非常に良い講話でした。

あまくさカレッジ全体講座 「おひとりさまで最後まで」

連載

その⑫

京都府立大学 文学部 歴史学科 東 昇

お彼岸と川祭

昨年はお彼岸と仏生会を紹介しましたが、お彼岸には「川祭」もあります。二〇〇年前には、彼岸の七日の内に川祭を行いました。まず水神岡女柱を建て、割竹で床を作り棚をつり注連縄をはり、御幣・神酒を供えます。そして米をしばらく水にひたし臼で搗いた「しとき」を、藁をまげて作った「ごき」につけて、月の数だけ盛って供えました。しときを搗く人は、父母がいる人に限られます。一五〇年前には、川祭は春秋二回実施し、川の中へ小竹を四角に建て、棚を掛け白幣を建てました。「しとき」の中へ洗米を入れ、小竹の筒に酒を入れて供えています。祭の費用は一軒に二、三文づつ若者が集めるとあります。四〇年前の『天草町郷土誌』によると、一九五九年水道ができて川を使わなくなり祭が減り、四部落で行われている。場所は橋のたもとや水の湧き出るところで、ニシヤガシラが竹で飾り付けをしたとあります。現在の川祭はどのようなに行われているのでしょうか。

還暦同窓会

江浦 誠

1月2日、昭和35年度生まれの「還暦同窓会」でした。当時の同級生約83名。当日は39名が来れました。地元の同級生たちが丹念に連絡を取り段取りしてくれたこの集まりに感謝申し上げます。

も話は尽きず、早い再会を約束しました。

旧役場跡に集

まってきた姿には、卒業以来会えて無かった人も居ます。一氣に子供時代に戻り、懐かしい思い出話に花が咲きます。いつもの様に、八幡様でお祓いをしていただき、次に隣峰寺で物故者供養です。

旅館白磯での同窓会では、近況を聞き、親の介護のこと、お互いの健康等を確認し、2次会に場所を移して



高浜ものがたりウォーク



上田家住宅



旅館白磯



白鶴浜

名称を天草ロザリオウォークから「高浜ものがたりウォーク」に変更し開催予定していましたが、天候不良で中止になりました。来年は左記のコース、十三仏・白鶴浜・上田家など、自然や文化、歴史を歩いて感じていた頂けるよう開催を願っています。

温かい善意のご寄付
ありがとうございます

寄付金は高浜地区振興会の活動
に有効に活用させていただきます。

香典返し

田中 光徳様
(故・田中ミホ工様) 上河内

ふるさと応援寄付金

西岡 智彦様 (東京都)
藤森 奏子様 (長崎市)
米田 友和様 (千葉県)
木本 進弥様 (大阪府)
上杉 国博様 (岐阜県)
杉野 朱美様 (熊本市)
宮川 勇輝様 (大阪府)
木本 幸徳様 (大阪府)

高浜地区

(令和2年4月1日現在)

人口 1,058人

男 488人

女 570人

世帯数 583戸

高齢化率(65歳以上)
578人(54.6%)

祝・叙勲

令和元年秋の叙勲において、故
川崎幸夫さんが「旭日単光章」を受
章されました。

旭日章は、国家または公共事業
に顕著な功績を上げた人に授与さ
れるものです。

川崎さんは、昭和59年から3期
12年、天草町議会議員を務められ、
その間、建設農林水産常任委員会
委員長を歴任されました。その後
は、天草町漁業協同組合代表理事
組合長に就任。長崎大学水産学部
出身でもあることから、水産業の
発展や地域の振興に大きく貢献さ
れました。これらの功績が評価さ
れたものです。心からお祝い申し
上げます。



ご主人に代わって表彰を受ける奥様(博美さん)

支所からのお知らせ



産卵後海へ帰るウミガメ(平成22年7月)

家庭の台所、洗濯、お風呂などの
生活排水やトイレの汚水は下水道
や浄化槽できれいな水になって河
川に流れています。河川や白鶴浜
の水質を守り、快適な住環境への
改善のため、下水道や浄化槽を利
用していないご家庭は、ぜひ、接続
をご検討ください。

下水道や浄化槽につなぐことを
考えているがどのような手続きか
分からないなど疑問がありましたら、
お気軽に天草市役所天草支所
までご相談ください。

天草支所(電話) 42-1111

うちの家族



今年で11才になる、「トト」と言
います。私と一緒に腕枕で寝る時は少
し重いけど癒される毎日です。

(上河内 田中光徳さん)

編集後記

昨今、新聞・テレビで新型コロナ
ウイルスの報道が続き辟易させら
れています。国内でもその感染が拡大
していますが、過剰に心配せず、
一人ひとりが適正に対応すること
が感染を予防し、早く終息するこ
とと思います。

平穏な日常生活に戻って欲しい
と願っています。

ところで、昨今、散歩に嵌ってい
ます。高浜の町なかを歩数を気に
しながら、坂・山・平地・川等、地形
も気にしながら歩いています。独
り言を言いながらの休日の「晴歩
雨読」が病みつきになりそうです。
早く平穏な「春」が来て欲しい
です。